

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【公表番号】特表2015-531925(P2015-531925A)

【公表日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-068

【出願番号】特願2015-527458(P2015-527458)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 550 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月16日(2016.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

HTMLドキュメントに含まれるスクリプトを準備する方法であって、

前記HTMLドキュメントをスキャンして複数のスクリプトを発見するステップと、

前記複数のスクリプトを実行に備えてスクリプトエンジンに送るステップと、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するステップと、

実行されるべき次のスクリプトを前記複数のスクリプトから特定するステップと、

実行されるべき前記特定された次のスクリプトに対応する情報を前記スクリプトエンジンに送るステップと、

前記HTMLドキュメントの前記解析を中断するステップと、

実行されるべき前記特定された次のスクリプトが実行されたことを示す通知を受け取るステップと、

前記通知を受け取ったことに応答して前記HTMLドキュメントの前記解析を再開するステップと

を含む、方法。

【請求項2】

実行されるべき前記特定された次のスクリプトに対応する情報を前記スクリプトエンジンに送るステップが、実行されるべき前記特定された次のスクリプトを前記スクリプトエンジンに送るステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するステップをさらに含み、

前記複数のスクリプトをスクリプトエンジンに送るステップが、前記複数のスクリプトおよび識別子を前記スクリプトエンジンに送るステップを含み、

実行されるべき前記特定された次のスクリプトに対応する情報を前記スクリプトエンジンに送るステップが、実行されるべき前記次のスクリプトの前記識別子を前記スクリプトエンジンに送るステップを含み、

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するステップが、少なくとも1つのスクリプトをuniform resource identifier (URI)と関連付けるステップを含むか、又は、

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するステップが、少なくとも1つのスクリ

プトのための署名を生成するステップを含むか、又は、

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するステップが、少なくとも1つのスクリプトのテキストを含む少なくとも1つの識別子を生成するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

HTMLドキュメントをスキャンして複数のスクリプトを発見するステップが、第1のプロセッサにおいて前記HTMLドキュメントをスキャンするステップを含み、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するステップが、第2のプロセッサにおいて前記HTMLドキュメントを解析するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

HTMLドキュメントをスキャンして複数のスクリプトを発見するステップが、プロセッサにおいて実行される第1のプロセスによって前記HTMLドキュメントをスキャンするステップを含み、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するステップが、前記プロセッサにおいて実行される第2のプロセスによって前記HTMLドキュメントを解析するステップを含み、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するステップが、前記スクリプトエンジンが第2のスクリプトを解析し、分析し、コンパイルするのと並列に、前記スクリプトエンジンが第1のスクリプトを解析し、分析し、コンパイルしている間に、前記HTMLドキュメントを解析するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するステップが、前記複数のスクリプトが実行される実行順序とは異なる準備順序で、前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に、前記HTMLドキュメントを解析するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

実行されるべき次のスクリプトを前記複数のスクリプトから特定するステップが、定義された実行順序に基づいて、実行されるべき前記次のスクリプトを特定するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

HTMLドキュメントをスキャンして複数のスクリプトを発見するための手段と、

前記複数のスクリプトを実行に備えてスクリプトエンジンに送るための手段と、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するための手段と、

実行されるべき次のスクリプトを前記複数のスクリプトから特定するための手段と、

実行されるべき前記特定された次のスクリプトに対応する情報を前記スクリプトエンジンに送るための手段と、

前記HTMLドキュメントの前記解析を中断するための手段と、

実行されるべき前記特定された次のスクリプトが実行されたことを示す通知を受け取るための手段と、

前記通知を受け取ったことに応答して前記HTMLドキュメントの前記解析を再開するための手段と

を含む、コンピューティングデバイス。

【請求項9】

実行されるべき前記特定された次のスクリプトに対応する情報を前記スクリプトエンジンに送るための手段が、実行されるべき前記特定された次のスクリプトを前記スクリプトエンジンに送るための手段を含む、請求項8に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 10】

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するための手段をさらに含み、

前記複数のスクリプトをスクリプトエンジンに送るための手段が、前記複数のスクリプトおよび識別子を前記スクリプトエンジンに送るための手段を含み、

実行されるべき前記特定された次のスクリプトに対応する情報を前記スクリプトエンジンに送るための手段が、実行されるべき前記次のスクリプトの前記識別子を前記スクリプトエンジンに送るための手段を含み、

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するための手段が、少なくとも1つのスクリプトをuniform resource identifier (URI)と関連付けるための手段を含むか、又は、

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するための手段が、少なくとも1つのスクリプトのための署名を生成するための手段を含むか、又は、

前記複数のスクリプトの各々の識別子を生成するための手段が、少なくとも1つのスクリプトのテキストを含む少なくとも1つの識別子を生成するための手段を含む、請求項8に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 11】

HTMLドキュメントをスキャンして複数のスクリプトを発見するための手段が、第1のプロセッサにおいて前記HTMLドキュメントをスキャンするための手段を含み、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するための手段が、第2のプロセッサにおいて前記HTMLドキュメントを解析するための手段を含む、請求項8に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 12】

HTMLドキュメントをスキャンして複数のスクリプトを発見するための手段が、プロセッサにおいて実行される第1のプロセスによって前記HTMLドキュメントをスキャンするための手段を含み、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するための手段が、前記プロセッサにおいて実行される第2のプロセスによって前記HTMLドキュメントを解析するための手段を含み、

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するための手段が、前記スクリプトエンジンが第2のスクリプトを解析し、分析し、コンパイルするのと並列に、前記スクリプトエンジンが第1のスクリプトを解析し、分析し、コンパイルしている間に、前記HTMLドキュメントを解析するための手段を含む、請求項8に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 13】

前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に前記HTMLドキュメントを解析するための手段が、前記複数のスクリプトが実行される実行順序とは異なる準備順序で、前記スクリプトエンジンが実行のために前記複数のスクリプトを準備している間に、前記HTMLドキュメントを解析するための手段を含むか、又は、

実行されるべき次のスクリプトを前記複数のスクリプトから特定するための手段が、定義された実行順序に基づいて、実行されるべき前記次のスクリプトを特定するための手段を含む、請求項8に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 14】

前記各手段がプロセッサ実行可能命令によって構成されるプロセッサで実現される、請求項8乃至13のいずれか1項に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 15】

請求項1乃至7のいずれか1項に記載の方法のステップをプロセッサに実行させるように構成されるプロセッサ実行可能ソフトウェア命令を記憶した非一時的コンピュータ可読記憶媒体。